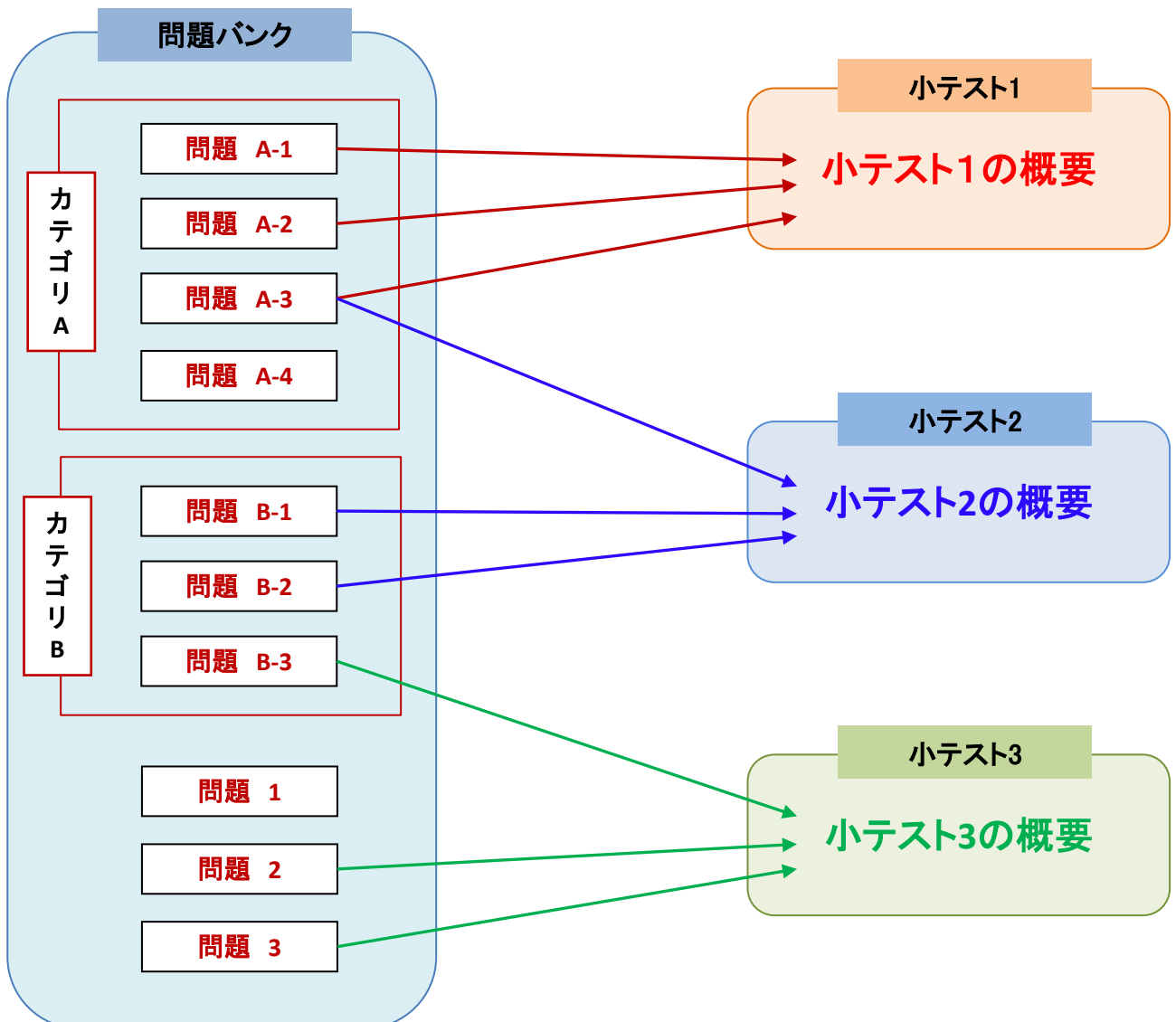


小テストモジュールでは、教員がさまざまな形式の問題からなるテストを作成し、学生がオンラインでテストを受験します。テストは自動採点され、教員や学生は、受験結果をeALPS上で確認できます。また、教員は、受験結果の一覧をエクセル形式等にダウンロードできます。

小テストの構造

eALPSで使われる小テストは、出題する「問題」と「小テストの概要」を組み合わせで作成します。「問題」とは、小テストに出題する問のことです。問題は、eALPSの“問題バンク”に作成します。カテゴリを作成し問題を分類しておくこともできます。「小テストの概要」とは、テストの受験期間、制限時間、受験回数等テストの外枠と考えてください。これは、eALPSの“小テスト”モジュールを追加して、編集・設定を行います。「小テストの概要」と出題する「問題」の組み合わせは自由にでき、同じ問題を別の小テストに利用することもできます。



14-1. 問題の作成と分類

作成する問題は、問題バンクに作り置きしておくことができるので、時間があるときに作りためておくとう便利です。(問題の作成方法は、後述の「問題形式」を参照してください。)

また、問題バンクに作りためた問題は、カテゴリ別に分類し管理することができます。

1) 問題バンクに問題を作成する

「管理」タブ：[さらに ▼] のメニュー内 [問題バンク] を選択

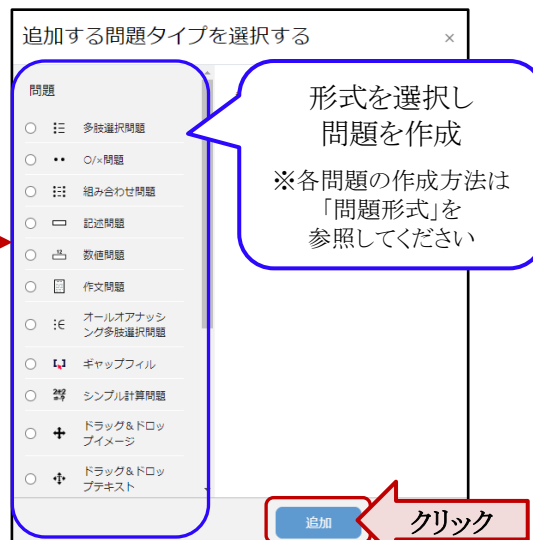


【トップページ画面】

問題バンク：[新しい問題を追加する] → 問題の形式を選択 → [追加]
→ 問題を作成 → [変更を保存する]



【問題バンク画面】



【問題形式選択画面】



【問題を追加した問題バンク画面】

問題作成

2) 問題バンクにカテゴリを作成する (カテゴリが不要なときはこの手順は必要ありません。)

問題バンク：プルダウンメニュー ▶ [カテゴリ]



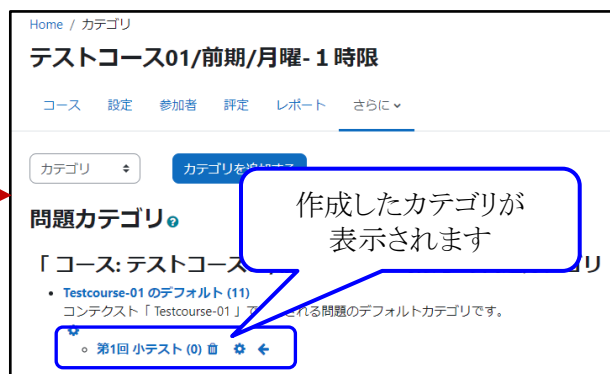
【問題バンク画面】

「カテゴリを追加する」画面でカテゴリ名等を入力 → [カテゴリを追加する]

【カテゴリ追加画面】

カテゴリ名を入力

カテゴリの説明を入力
(必要時)



3) カテゴリに問題を移動する

問題バンク:プルダウンメニュー ▶ [問題]



【問題バンク画面】

問題を選択 → [選択したものを] ▶ [移動] → 移動先の「カテゴリ」を選択し [移動]



【問題バンク画面】



【問題バンク画面】

more & more ! カテゴリは、問題作成以前でも作成できます。

問題バンクには、カテゴリを先に作成することもできます。
カテゴリを先に作成した場合、そのカテゴリを選択して問題を作成することができます。

more & more ! 問題バンク内の問題は、他のコースにコピーできます。

問題バンク内に作成した問題は、他の担当コースにコピーすることができます。カテゴリを作成した場合、カテゴリ別に、問題をまとめてコピーすることができます。カテゴリを作成していない場合は、問題バンク内の全ての問題をコピーします。(学部や年度が違ってても、コピーは可能です。)

コピー元コース：問題バンク:プルダウンメニュー ▶ エクスポート

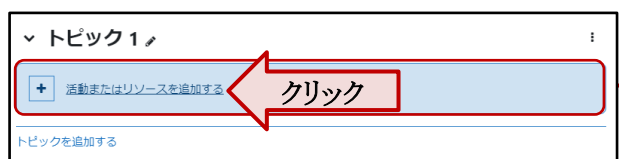
コピー先コース：問題バンク:プルダウンメニュー ▶ インポート

※ エクスポート/インポート 時の「ファイルフォーマット」は、[Moodle XMLフォーマット] を利用してください。

14-2. 小テストの作成

1) 小テストの概要を設定する

- ① [編集モード]：画面を編集モードに切替える
- ② [活動またはリソースを追加する] → [小テスト]



【トップページ画面】



③ 「小テスト概要編集」画面で設定項目の入力 → [保存して表示する]

新しい小テストをトピック1に追加する。

すべてを折りたたむ

▼ 一般

名称

説明

1 A B I

U X x²

2%

5月20日 (月) 9:00 ~ 5月22日 (水) 17:00

受験回数: 1回

制限時間: 30分

☒ コースページに説明を表示する

▼ タイミング

小テスト受験可能期間 ☒ 有効にする 20 5月 2024 09 00

小テスト受験可能期間の開始日時

小テスト受験可能期間の終了日時 ☒ 有効にする 22 5月 2024 17 00

制限時間 30 分 ☒ 有効にする

制限時間を経過した場合

▼ 評点

評点カテゴリ

合格点

受験可能回数

レイアウト

問題の挙動

レビューオプション

アピアランス

受験に関する特別制限

全体フィードバック

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

☐ コンテンツ変更通知を送信する

必須入力

小テストの名称を入力

小テストの説明を入力

コーストップページ画面に「説明」を表示する場合は“✓”を入力

小テストの「公開日時・終了日時」を指定（有効にするに“✓”すると日時指定が可能）

制限時間を入力（有効にするに“✓”すると時間設定が可能）

制限時間を超えたときの動作を選択

受験回数を選択

小テスト受験時の問題動作を設定

小テストの受験期間や受験回数を設定した場合学生のレビュー時期・項目を設定

caution ! レビューオプションの設定により、学生が受験結果・正答等をレビューできる時期が変わります！

レビューオプションで、学生がレビューする項目と時期を制御します。チェックボックスに“✓”を入力すると、その列にあるタイミングで、項目が学生に表示されます。

【学生の受験最中】

受験中、問題ごとに“✓”項目が表示されます。
(「遅延フィードバック」を選択した場合は、このレビューオプションは利用できません。)

【学生の受験直後(2分間)】

小テストの受験を完了した直後に“✓”項目が表示されます。

【学生の受験後、小テストがクローズされるまで】

小テストの受験を完了してから2分以上経過した後に“✓”項目表示されます。

【小テストのクローズ後(受験可能期限が設定されており、その期限を過ぎた後)】

小テストの終了日時を設定した場合、その終了日時後に“✓”項目表示されます。

▼ レビューオプション

学生の受験最中	学生の受験直後(2分間)
☐ 受験	☒ 受験
☐ 答えの正誤	☒ 答えの正誤
☐ 素点	☒ 素点
☐ 個別フィードバック	☒ 個別フィードバック
☐ 全般に対するフィードバック	☒ 全般に対するフィードバック
☐ 正解	☒ 正解
☐ 全体フィードバック	☒ 全体フィードバック
学生の受験後、小テストがクローズされるまで	小テストのクローズ後(受験可能期限が設定されており、その期限を過ぎた後)
☒ 受験	☒ 受験
☒ 答えの正誤	☒ 答えの正誤
☒ 素点	☒ 素点
☒ 個別フィードバック	☒ 個別フィードバック
☒ 全般に対するフィードバック	☒ 全般に対するフィードバック
☒ 正解	☒ 正解
☒ 全体フィードバック	☒ 全体フィードバック

more & more ! 問題動作で、テスト受験時でのフィードバックのタイミングを選びます

問題動作は、学生がテストを受験する際のフィードバックのタイミングを選択します。

選択する問題動作により、ペーパーテストと同様、テスト受験後に受験結果を学生に表示するだけでなく、受験中にフィードバックを表示し、学生が誤答を入力した場合には、解答をやり直しできるテストを作成できます。

▼ 問題の挙動

問題内部をシャッフルする

問題動作

さらに表示する ...

アダプティブモード
アダプティブモード(ペナルティなし)
即時フィードバック
複数受験インタラクティブ
遅延フィードバック

【アダプティブモード】・・・受験中、問題ごとに[チェック]ボタンが表示され、学生は問題を何度でもやり直すことができます。正解するまでは、各問題に設定したペナルティに応じて減点されます。(ただし、各問題で入力するヒントは表示されません。)
やり直した回数で減点しないときは、「アダプティブモード(ペナルティなし)」を選択します。
(ペナルティ(減点)は、各問題を作成(編集)する画面で設定します。)

【即時フィードバック】・・・受験中に、問題ごとに[チェック]ボタンが表示され、学生はすぐにフィードバックを確認することができます。(ただし、問題をやり直すことはできません。)

【遅延フィードバック】・・・学生がテスト受験後に、フィードバックをレビューすることができます。

【複数受験インタラクティブ】・・・受験中の各問題において、学生が誤答を入力した場合、ヒントを記入した数まで[再受験]ボタンが表示され、問題をやり直すことができます。
(各問題を作成(編集)する画面で、ヒントを入力します。学生が誤答した場合、ヒント1から順に表示されますが、誤答回数がヒントの数を超えると、誤答のままその問題は終了します。また、ペナルティ(減点)もこの画面で設定します。)

2) 小テストに問題を追加する

- ④ 「小テスト概要」画面下：[問題を追加する]
または タブメニュー：[問題]

Home / テストコース01/前期/月曜・1時限 / 第1回 小テスト

小テスト
第1回 小テスト

小テスト 設定 問題 受験結果 問題バンク さらに▼

開始予定: 2024年 05月 20日(月曜日) 09:00
終了予定: 2024年 05月 22日(水曜日) 17:00

受験期間: 5月20日(月) 9:00 ~ 5月22日(水) 17:00
受験回数: 1回
制限時間: 30分

問題を追加する クリック

受験可能回数: 1
制限時間: 30分

まだ問題が追加されていません。

コースに戻る

名称

受験期間・制限時間

説明

【小テスト概要画面】

⑤～⑧の順で問題を追加

Home / テストコース01/前期/月曜・1時限 / 第1回 小テスト / 問題

小テスト
第1回 小テスト

小テスト 設定 問題 受験結果 問題バンク さらに▼

問題

問題: 0 | 小テスト終了 (公開 24年 05月 20日 09:00)

最大得点 10.00 保存 合計得点: 0.00

改ページ調整 複数のアイテムを選択する

⑤ [追加]

⑥ [+ 問題バンクから]

問題バンクから末尾に追加する

カテゴリを選択

カテゴリを選択してください:

第1回 小テスト (11)

問題リスト内に問題テキストを表示しますか?

No

検索オプション

⑦ [選択した問題を小テストに追加する]

追加する問題に“✓”を入力

選択した問題を小テストに追加する クリック

⑧ 小テストに出題する問題が追加されました

最大得点
小テストの満点を入力し
[保存] をクリック

分割の矢印のアイコン
改ページを追加

シャッフル
問題の出題順を
テストごとに替えたい場合は
“✓”を入力

鉛筆のアイコンと数字
鉛筆アイコンをクリックし
個々の問題の点数を入力

虫眼鏡のアイコン
各問題のプレビュー

ごみ箱のアイコン
不要な問題を削除

十字矢印のアイコン
アイコンをドラッグ&ドロップし
問題の出題順を変更

【小テスト問題編集画面】

【問題バンク画面】

more & more ! 問題をランダムに出題できます

学生が受験を開始するごとに、ランダムに問題が出題される小テストを作成することができます。出題される問題の集合はカテゴリで指定します。
(例えば、問題バンクにカテゴリを作成し、そのカテゴリに5問の問題を作成してあるとき、5問中3問をランダムにテストに出題する。)



【ランダム問題追加手順】

- ① 「小テスト編集画面」で、[追加]
→ [+ランダム問題]
- ② 「カテゴリ」、「ランダム問題数」を選択
→ [ランダム問題を追加する]



warning ! 小テスト内の問題バンクにのみ表示されるカテゴリに注意してください！

小テストに追加する問題は、小テスト内で新しく作成することもできます。その場合には、問題を作成する場所(問題バンク内のカテゴリ)に注意が必要です。

作成した小テスト内の問題バンクには、「小テストの名称と同じ名称のカテゴリ」が自動的に作成されます。このカテゴリ内に作成した問題は、作成中の小テストのみで利用でき、別に作成する小テストでは出題問題として利用することができません。(他の場所で開いた問題バンク内では、このカテゴリは表示されません。)

作成した問題を別の小テストでも利用したい。または、類似問題を作成するときにコピー元として利用したいときは、コース名より下のカテゴリ内に問題を作成するか、トップページの「管理」ブロック ▶ 問題バンク から問題を作成してください。(“11-1. 問題の作成と分類” 参照)



作成中の小テスト内に
表示される問題バンク

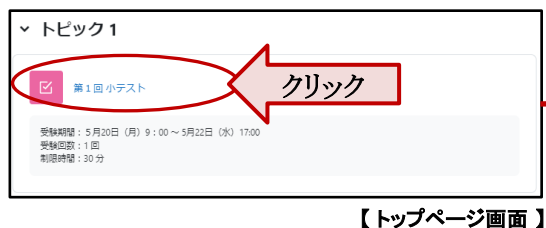
作成中の小テストの問題バンク内にも
「小テストの名称と同じ名称のカテゴリ」
が表示されます
(コース名より上に表示されます)

※ このカテゴリ内に作成した問題は
他の小テストで、出題問題として
利用できません！

コース名より下に表示されるカテゴリが
全てのページの問題バンク内に
表示されるカテゴリです

3) 作成した小テストを確認する

⑨ 作成した「小テスト」を選択 → 「小テスト概要」画面：[小テストをプレビューする]



小テストプレビュー画面

問題 1
未解答
最大評価 1.00
問題をフラグを付ける
問題を編集する

以下の文が正しいときは“○”を、間違っているときは“×”を選択しなさい。
「長野県の県庁所在地は、**松本市**です。」

☐ ○
☐ ×

問題 2
未解答
最大評価 3.00
問題をフラグを付ける
問題を編集する

国名と首都の正しい組み合わせを答えなさい。

カナダ

オーストラリア

ニュージーランド

問題 3
未解答
最大評価 1.00
問題をフラグを付ける
問題を編集する

下線部に適する単語を記入しなさい。
I was reading a book _____ you called me .

答え:

問題 4
未解答
最大評価 1.00
問題をフラグを付ける
問題を編集する

下線部に適する単語を選びなさい。
I was reading a book _____ you called me .

1つ選択してください:

☐ when
☐ which
☐ that
☐ what

問題 5
未解答
最大評価 1.00
問題をフラグを付ける
問題を編集する

長野県にある市町村を全て答えなさい。

1つまたはそれ以上選択してください:

☐ 中津川市
☐ 小諸市
☐ 須坂市
☐ 木曽町
☐ 高山市

問題 6
未解答
最大評価 1.00
問題をフラグを付ける
問題を編集する

下記選択肢を同じ色の空欄に当てはめて、表を完成させてください。

果物	生産量1位	生産量2位
りんご		
みかん		
もも		
なし		

2018年10月1日現在

山形県 千葉県 静岡県 和歌山県 青森県 長野県 山梨県
山梨県 和歌山県 茨城県 福島県 愛知県 千葉県 長野県

○/×問題

組み合わせ問題

記述問題

多肢選択問題

オールオアナッシング多肢選択問題

ドラッグ&ドロップテキスト

 問題を編集
する

ミッシングワード選択

ギャップフィル

ドラッグ & ドロップイメージ

Cloze (穴埋め問題)

作文問題

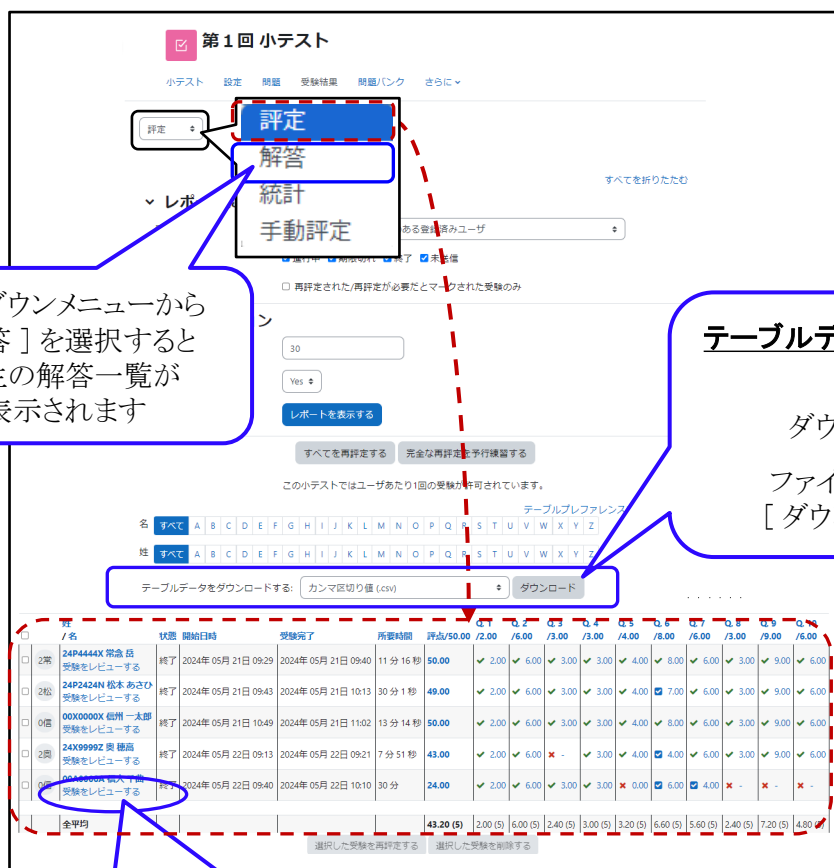
問題を編集する
個々の問題を再編集できます

14-3. 小テストの受験結果の確認

作成した「小テスト」を選択 → 「小テスト概要」画面：[受験件数 *]



受験結果画面



問題形式

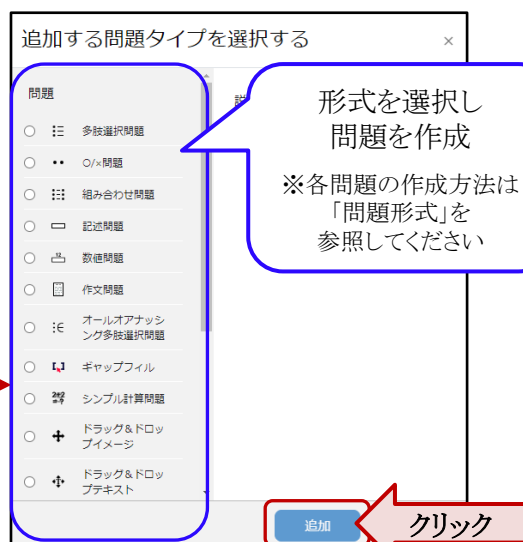
出題の意図に応じて問題形式を選択し、問題を作成します。

それぞれの問題形式の編集画面には、画面上に問題の形式名が表示され、その形式名横に表示される [? (はてな)] のアイコンをクリックすると、簡易説明が表示されます。

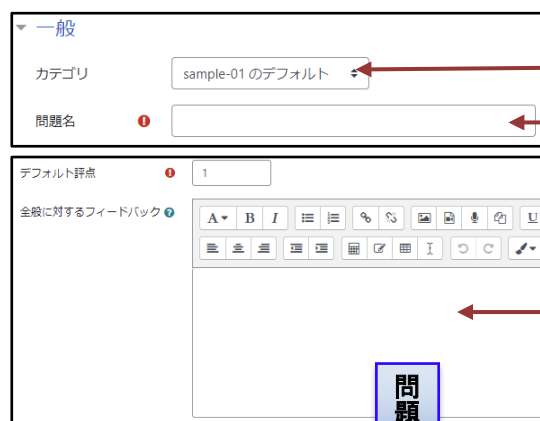
以下に、使用頻度が高いと思われる問題形式について簡単に説明します。

問題作成時の共通項目

- ① 「管理」ブロック ▶ [問題バンク]
- ② 「問題バンク」画面: [新しい問題を追加する] → 問題の形式を選択 → [追加]



- ③ 問題を作成(必要事項の入力) → [変更を保存する]



カテゴリ
作成してあれば選択

問題名
問題名を入力
(学生には表示されません)

全般に対するフィードバック
問題全体に関する
フィードバックを入力
(必要時)



〇/×問題：〇/×で解答する問題

例題） 以下の文が正しいときは“〇”を、間違っているときは“×”を選択しなさい。

「長野県の県庁所在地は、“松本市”です。」

正答） ×

以下の文が正しいときは“〇”を、間違っているときは“×”を選択しなさい。

「長野県の県庁所在地は、“松本市”です。」

1つ選択してください:

☐ 〇

☐ ×

問題テキスト*

以下の文が正しいときは“〇”を、間違っているときは“×”を選択しなさい。
「長野県の県庁所在地は、“松本市”です。」

問題文を入力

正解

×

解答「〇」に対するフィードバック

長野県の県庁所在地は、“長野市”です。

解答「×」に対するフィードバック

正解です！
長野県の県庁所在地は、“長野市”です。

正答を選択

この場合「正解」に
“×”を選択

それぞれの解答に対する
フィードバックを入力
(必要時)



組み合わせ問題：複数の問に対して同じ選択肢から正しい組み合わせを選ぶ問題

例題) 国名と首都の正しい組み合わせを答えなさい。

正答) カナダ → オタワ

オーストラリア → キャンベラ

ニュージーランド → ウェリントン

※ その他に解答の選択肢として、3都市を入力

国名と首都の正しい組み合わせを答えなさい。

オーストラリア
ニュージーランド
カナダ

選択 ...
選択 ...
オークランド
オタワ
シドニー
ニューヨーク
キャンベラ
ウェリントン

問題テキスト*

国名と首都の正しい組み合わせを答えなさい。

デフォルト評価*

全問に対するフィードバック

3

地図帳で位置も正しく覚えましょう。

シャッフル

問題文を入力

問題と選択肢の表示順を
シャッフルする場合は
“✓”を入力

問題と正答の組み合わせを入力

この場合
問題 1～3 とその答えに
下記の組み合わせを入力
カナダ と オタワ
オーストラリア と キャンベラ
ニュージーランド と ウェリントン

誤答の選択肢を答えの欄に入力

問題4～6は
問題欄を空欄とし
答えに
ニューヨーク、シドニー、オークランド
を入力

選択肢入力欄を追加(必要時)

答え

利用可能な選択肢 あなたは少なくとも2つの問題および3つの答えを提供する必要があります。答えが空白の問題を使用して、誤答を未だに提供することもできます。問題および答えが空白のエントリーは、削除されます。

問題 1

カナダ

答え

オタワ

問題 2

オーストラリア

答え

キャンベラ

問題 3

ニュージーランド

答え

ウェリントン

問題 4

答え

ニューヨーク

問題 5

答え

シドニー

問題 6

答え

オークランド

さらに3件の問題入力欄を追加する

記述問題：解答を入力する問題

例題）下線部に適する単語を記入しなさい。

I was reading a book _____ you called me .

正答）when

下線部に適する単語を記入しなさい。

I was reading a book _____ you called me .

解答:

問題テキスト

下線部に適する単語を記入しなさい。
I was reading a book _____ you called me .

デフォルト評価

全角に対するフィードバック

大文字小文字の区別

はい、大文字小文字を区別します

正解

1つ以上の考えられる答えを入力してください。空白の答えは使用されません。[*] は、どのような文字にでも合致するワイルドカードとして使用することができます。最初の組み合わせの答えは、評価とフィードバックを決定するため使用されます。

▼ 答え

答え 1

when 評価 100%

フィードバック

答え 2

評価 なし

フィードバック

答え 3

評価 なし

フィードバック

さらに3件の答え入力欄を追加する

問題文を入力

大文字小文字に関する設定

この場合
全て小文字で入力させたいので
“はい、大文字小文字を区別します”
を選択

正答を入力
評価は“100%”を選択

この場合
“when”を入力

誤答を入力(必要時)
評価は“なし”または“部分点”
を選択

選択肢入力欄を追加



多肢選択問題：選択肢から正答を選択する問題(複数解答時は部分正解可)

例題) 下線部に適する単語を選びなさい。

I was reading a book _____ you called me .

正答) when

※ その他に解答の選択肢として what, that, which を入力

下線部に適する単語を選びなさい。

I was reading a book _____ you called me .

1つ選択してください:

- ☐ what
- ☐ when
- ☐ that
- ☐ which

問題テキスト

下線部に適する単語を選びなさい。
I was reading a book _____ you called me .

デフォルト評点 1

全肢に対するフィードバック

単一または複数解答? 単一解答のみ

選択肢をシャッフルしますか? ☒

選択肢に番号付けしますか? 番号付けなし

問題文を入力

単一解答か複数解答かを選択

選択肢をシャッフルする場合は
“✓”を入力

選択肢の番号付けを選択

選択肢と評点を入力
評点は
正答の時“100%”(単一解答時)
誤答の時“なし”を入力

この場合
選択肢と評点は
下記のように入力します

when	100%
what	なし
that	なし
which	なし

選択肢入力欄を追加

caution ! 複数解答の場合に部分点が付きます !

この多肢選択問題を複数解答とする場合、正答すべての評点(%)を合算して満点(100%)となるようにする必要があります。

学生がすべての正答を選択しない場合は、評点の割合に応じた得点を与えます。

答え

選択肢 1

when

評点 100%

フィードバック 正解です。

選択肢 2

what

評点 なし

フィードバック

選択肢 3

that

評点 なし

フィードバック

選択肢 4

which

評点 なし

フィードバック

選択肢 5

評点 なし

フィードバック

さらに3件の選択肢入力欄を追加する



All-or-Nothing Multiple Choice Question : 複数解答で部分正解を不可とする多肢選択問題

例題) 長野県にある市町村を全て答えなさい。

正答) 須坂市 小諸市 木曽町

※ その他に解答の選択肢として 中津川市、高山市 を入力
(この場合、正答3つを全て選択した時にのみ評点が付きます。)

長野県にある市町村を全て答えなさい。

1つまたはそれ以上選択してください:

- ☐ 木曽町
- ☐ 須坂市
- ☐ 高山市
- ☐ 小諸市
- ☐ 中津川市

問題テキスト*

長野県にある市町村を全て答えなさい。

デフォルト評価*

1

全肢に対するフィードバック

須坂市、小諸市、木曽町

選択肢をシャッフルしますか? ☐

選択肢に番号付けしますか? ☐ 番号付けなし

問題文を入力

選択肢をシャッフルする場合は
“✓”を入力

選択肢の番号付けを選択

選択肢を入力
正答には「correct」の欄に
“✓”を入力

この場合
選択肢と「correct」の欄は
下記のように入力します

須坂市	✓
小諸市	✓
木曽町	✓
中津川市	なし
高山市	なし

選択肢入力欄を追加

caution ! 部分正解の評点はありません !

この多肢選択問題は、すべての正答が選択されないと評点が付きません。(部分正解による得点はありません。)

答え

選択肢 1

須坂市

Correct

フィードバック

選択肢 2

小諸市

Correct

フィードバック

選択肢 3

木曽町

Correct

フィードバック

選択肢 4

中津川市

Correct

フィードバック

選択肢 5

高山市

Correct

フィードバック

さらに3件の選択肢入力欄を追加する



ドラッグ & ドロップテキスト：問題テキスト内の解答欄(空白)に 選択肢から正答をドラッグ & ドロップで選択する問題

例題) 下記選択肢を同じ色の空欄に当てはめて、表を完成させてください。

正答)

果物	生産量1位	生産量2位
りんご	青森県	長野県
みかん	和歌山県	愛媛県
もも	山梨県	福島県
なし	千葉県	茨城県

下記選択肢を同じ色の空欄に当てはめて、表を完成させてください。

果物	生産量1位	生産量2位
りんご		
みかん		
もも		
なし		

2018年10月1日現在

山形県	和歌山県	青森県	静岡県	千葉県	長野県	山梨県
山梨県	福島県	千葉県	長野県	茨城県	愛媛県	和歌山県

問題テキスト

下記選択肢を同じ色の空欄に当てはめて、表を完成させてください。

果物	生産量1位	生産量2位
りんご	[[1]]	[[5]]
みかん	[[2]]	[[6]]
もも	[[3]]	[[7]]
なし	[[4]]	[[8]]

2018年10月1日現在

デフォルト評点 1

全般に対するフィードバック

選択肢

シャッフル

選択肢 1 答え 青森県 グループ 1 無制限

選択肢 2 答え 和歌山県 グループ 1 無制限

選択肢 3 答え 山梨県 グループ 1 無制限

選択肢 4 答え 千葉県 グループ 1 無制限

選択肢 5 答え 長野県 グループ 2 無制限

選択肢 6 答え 愛媛県 グループ 2 無制限

選択肢 7 答え 福島県 グループ 2 無制限

選択肢 8 答え 茨城県 グループ 2 無制限

選択肢 9 答え 長野県 グループ 1 無制限

選択肢 10 答え 静岡県 グループ 1 無制限

選択肢 11 答え 山形県 グループ 1 無制限

選択肢 12 答え 山梨県 グループ 2 無制限

選択肢 13 答え 和歌山県 グループ 2 無制限

選択肢 14 答え 千葉県 グループ 2 無制限

選択肢 15 答え 無制限 グループ 1 無制限

さらに3個の空白の選択肢を追加する

問題文を入力
問題文中の解答欄(空白)は
[[1]], [[2]], [[3]], ...と記載
※ [[数字]]は、全て半角で入力

選択肢をシャッフルする場合は
“✓”を入力

選択肢(数字)
解答欄の数字と
同じ数字の選択肢に正答を記載
例)「選択肢1」に解答欄 [[1]] の正答
「選択肢2」に解答欄 [[2]] の正答
利用していない数字の選択肢に
誤答を入力(必要時)

グループ
解答欄(空白)に適用する
選択肢を分類するときは
グループ番号で指定

この場合
生産量1位と2位の選択肢を分類する
選択肢1～4をグループ1(生産量1位)
選択肢5～8をグループ2(生産量2位)
選択肢9～14に誤答を入力し
分類するグループ番号を指定

無制限
選択肢を複数回利用する場合は
“✓”を入力

選択肢入力欄を追加

▼ ミッシングワード選択 : 問題テキスト内に解答欄として多肢選択問題を作成する問題

例題)

2018年10月1日現在

りんごの生産量1位は [選択] 県、2位は [選択] 県です。

みかんの生産量1位は [選択] 県、2位は [選択] 県です。

なしの生産量1位は [選択] 県、2位は [選択] 県です。

正答)

2018年10月1日現在

りんごの生産量1位は 青森 県、2位は 長野 県です。

みかんの生産量1位は 和歌山 県、2位は 愛媛 県です。

なしの生産量1位は 千葉 県、2位は 茨城 県です。

2018年10月1日現在

りんごの生産量1位は 選択 ... 県、2位は 選択 ... 県です。

みかんの生産量1位は 選択 ... 県、2位は 選択 ... 県です。

なしの生産量1位は 選択 ... 県、2位は 選択 ... 県です。

選択 ...

山形

茨城

千葉

福島

問題テキスト *

2018年10月1日現在

りんごの生産量1位は [[1]] 県、2位は [[2]] 県です。

みかんの生産量1位は [[3]] 県、2位は [[4]] 県です。

なしの生産量1位は [[5]] 県、2位は [[6]] 県です。

デフォルト評点 *

1

全問に対するフィードバック ①

選択肢

シャッフル ☒

選択肢 1 答え 青森 グループ 1

選択肢 2 答え 長野 グループ 1

選択肢 3 答え 和歌山 グループ 2

選択肢 4 答え 愛媛 グループ 2

選択肢 5 答え 千葉 グループ 3

選択肢 6 答え 茨城 グループ 3

選択肢 7 答え 岩手 グループ 1

選択肢 8 答え 山梨 グループ 1

選択肢 9 答え 静岡 グループ 2

選択肢 10 答え 徳島 グループ 2

選択肢 11 答え 山形 グループ 3

選択肢 12 答え 福島 グループ 3

さらに3個の空白の選択肢を追加する

問題文を入力
問題文中の解答欄(選択欄)は
[[1]], [[2]], [[3]], ...と記載
※ [[数字]]は、全て半角で入力

選択肢をシャッフルする場合は
“✓”を入力

選択肢(数字)
解答欄(選択欄)の数字と
同じ数字の選択肢に正答を記載
例)「選択肢1」に解答欄 [[1]] の正答
「選択肢2」に解答欄 [[2]] の正答
利用していない数字の選択肢に
誤答を入力(必要時)

グループ
解答欄(選択欄)に適用する
選択肢を分類するときは
グループ番号で指定

この場合
果物別に選択肢を分類する
選択肢1, 2をグループ1 (りんご)
選択肢3, 4をグループ2 (みかん)
選択肢5, 6をグループ3 (なし)
選択肢9~12に誤答を入力し
分類するグループ番号を指定

選択肢入力欄を追加



ギャップフィル：問題テキスト内に複数の解答欄(空白)を設置する問題。正答は、順不同、および重複解答不可とすることができます。
(問題形式: 多肢選択問題・記述問題・ドラッグ&ドロップ問題)

例題) 江戸時代に、江戸と全国を結ぶ道路を整備しました。日本橋を起点に伸びる5つの街道です。そのうち3つ記入してください。(全て漢字で記入してください。)

正答) 東海道、中山道、日光街道、奥州街道、甲州街道
の中のいずれか3つ(入力順不同、重複不可)

江戸時代に、江戸と全国を結ぶ道路を整備しました。日本橋を起点に伸びる5つの街道です。
そのうちの3つ記入してください。(全て漢字で記入してください。)

問題テキスト

江戸時代に、江戸と全国を結ぶ道路を整備しました。日本橋を起点に伸びる5つの街道です。そのうちの3つ記入してください。(全て漢字で記入してください。)

[東海道|中山道|日光街道|奥州街道|甲州街道]
[東海道|中山道|日光街道|奥州街道|甲州街道]
[東海道|中山道|日光街道|奥州街道|甲州街道]

ギャップ設定

不正解の選択肢

不正解の選択肢(必要時)
ドロップダウン、ドラッグ&ドロップ問題で適用される誤答の選択肢を入力
誤答の区切: ,(カンマ)を入力
(デリミタの入力は不要)

さらにオプションを表示する

デリミタ文字

解答を表示する

固定ギャップサイズ

ドラッグ可能選択肢の1回限定使用

さらに表示する

クリック

表示を隠す...

総合フィードバック

複数受験

作成日時/最終更新日時

問題文と正答を入力

正答: ※注 デリミタで括る
(この場合は [] (大括弧) を利用)
正答の区切り: | (縦棒) を入力

※注 デリミタは、編集画面内の「デリミタ文字」で利用したい記号を選択してください。

この場合

正答は5つあり、3つを解答させる問題
1つの解答欄には、1つ解答を入力するため
解答欄は3つ必要となる
問題テキスト内には、解答欄として
下記のように入力

[東海道|中山道|日光街道|奥州街道|甲州街道]
[東海道|中山道|日光街道|奥州街道|甲州街道]
[東海道|中山道|日光街道|奥州街道|甲州街道]

デリミタ文字

解答欄(空白)を指定する
記号を選択

解答を表示する

問題形式(解答方法)を選択
(ここでは記述問題を作成のため
“ギャップフィル”を選択)

固定ギャップサイズ

記述式(ギャップフィル)の
解答欄(空白欄)の幅を
全て同じにする場合は
“✓”を入力

重複なし

同一解答を不可とする場合は
“✓”を入力

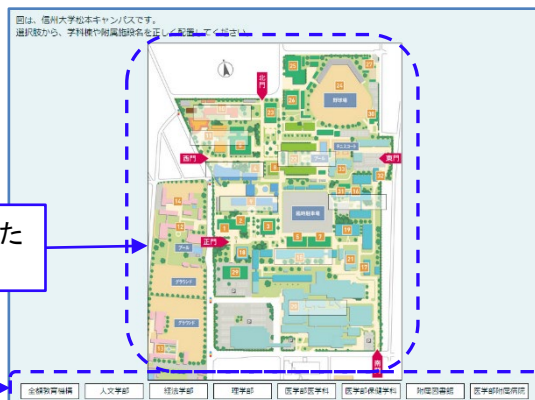


ドラッグ&ドロップイメージ：問題の背景イメージ内(図中)に解答配置位置を設定し
選択肢アイテムをドラッグ&ドロップで配置する問題

例題) 図は、信州大学松本キャンパスです。
画面下の選択肢(学科棟や附属施設名)を正しい
位置に配置してください。

解答配置位置を指定した
背景イメージ(図)

選択肢アイテム
(テキスト)



問題テキスト

図は、信州大学松本キャンパスです。
画面下の選択肢(学科棟や附属施設名)を正しい位置に配置してください。

デフォルト野点

全図に対するフィードバック

のナンバー

プレビュー

背景イメージを選択してドラッグ可能イメージ指定した後、ドラッグするための背景イメージのドロップゾーンを定義してください。

プレビューをリフレッシュする

背景イメージ

ファイルを選択する... 新しいファイルの最大サイズ: 500MB

信州大学02.png - あなたのファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

許可されるファイルタイプ

- イメージ (PNG)
- イメージ (JPEG)
- イメージ (PNG)
- イメージ (SVG+XML)

問題文を入力

背景イメージ(図)を変更した後
または
ドロップゾーンで指定した
選択肢アイテムが表示されない場合
クリック

背景ファイル(図)をアップロード
[ファイルを選択する] ボタン
または
ファイルアップロードエリアに
ドラッグ&ドロップで
アップロード

背景イメージ(図)の確認
選択肢アイテムの位置設定・確認
アップロードした背景イメージ(図)
が表示される
ここで、正答アイテムの
配置や確認を行う

※背景ファイルを変更した後は
ファイルアップロードエリアの上にある
[プレビューをリフレッシュする]
をクリック

▼ **ドラッグ可能アイテム** : 解答の選択肢アイテムを入力
※ 誤答がある場合は誤答も入力

ドラッグ可能アイテム

☐ 種類の異なるドラッグ可能アイテムをシャッフルする

ドラッグ可能アイテム 1

タイプ **ドラッグ可能テキスト** グループ **A** ☐ 無制限

ドラッグ可能アイテム 2

タイプ **ドラッグ可能テキスト** グループ **A** ☐ 無制限

あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

許可されるファイルタイプ:

イメージ (GIF) gif
イメージ (JPEG) jpg jpeg jng
イメージ (PNG) png
イメージ (SVG+XML) svg svgz

テキスト

ドラッグ可能アイテム 3

タイプ **ドラッグ可能テキスト** グループ **A** ☐ 無制限

ファイルを選択する...

図のアップロードエリア

あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

許可されるファイルタイプ:

イメージ (GIF) gif
イメージ (JPEG) jpg jpeg jng
イメージ (PNG) png
イメージ (SVG+XML) svg svgz

テキスト入力欄

テキスト

ドラッグ可能アイテム 9

タイプ **ドラッグ可能テキスト** グループ **A** ☐ 無制限

ファイルを選択する...

あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

許可されるファイルタイプ:

イメージ (GIF) gif
イメージ (JPEG) jpg jpeg jng
イメージ (PNG) png
イメージ (SVG+XML) svg svgz

テキスト

ドラッグ可能アイテム 10

タイプ **ドラッグ可能テキスト** グループ **A** ☐ 無制限

ファイルを選択する...

あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

許可されるファイルタイプ:

イメージ (GIF) gif
イメージ (JPEG) jpg jpeg jng
イメージ (PNG) png
イメージ (SVG+XML) svg svgz

テキスト

さらに3個の空白のドラッグ可能アイテムを追加する

選択肢アイテムをシャッフルする
場合は“✓”を入力

グループ

選択肢アイテムを分類するときは
アルファベットで指定(必要時)

タイプ

ドラッグする選択肢アイテムの形式
(イメージ(図)・テキスト)を選択

選択肢アイテム(正答・誤答)となる
図をアップロード
または
テキストを入力

ここでは
テキストを選択肢アイテム
としたいので
[ドラッグ可能テキスト] を選択し
テキスト欄に
選択肢アイテムのテキストを入力

選択肢アイテム入力欄を追加

▼ ドロップゾーン：選択肢アイテムの正答配置位置を指定

ドロップゾーン

ドロップゾーン	左	トップ	ドラッグ可能アイテム	デキスト
ドロップゾーン1	0	0	1. 全額教育機構	
ドロップゾーン2			2. 人文学部	テキスト
ドロップゾーン3			3. 経済学部	テキスト
ドロップゾーン4			4. 理学部	テキスト
ドロップゾーン5			5. 医学部医学科	テキスト
ドロップゾーン6			6. 医学部保健学科	テキスト
ドロップゾーン7			7. 附属図書館	テキスト
ドロップゾーン8			8. 医学部附属病院	テキスト

さらに3個の空白のドロップゾーンを追加する

配置する選択肢アイテムを選択

選択肢アイテムの配置座標を入力
背景イメージ(図)の左上角が(0, 0)
右方向・下方向がプラスとする
配置座標を「左」「トップ」に
数字で指定する

※ 配置座標の指定方法は
「簡単設定」を参照



◆ 簡単設定 ◆

配置する選択肢アイテムは座標となる数字を入力しなくてもドラッグ&ドロップで配置できます！

1. 「左」「トップ」に適当な数字を入力
(例えば、どちらも「0」と入力)
2. 選択肢アイテムが左上角に表示される
(どちらも「0」と入力した場合)
3. 選択肢アイテムを配置したい場所へ
ドラッグ&ドロップする

※ 適当な数字を入力しても選択肢アイテムが表示されない場合は[プレビューをリフレッシュする]をクリック

正答の位置に選択肢アイテムを配置すると
それぞれの選択肢アイテムの
ドロップゾーン(配置座標)が表示されます

ドロップゾーン

ドロップゾーン	左	トップ	ドラッグ可能アイテム	デキスト
ドロップゾーン1	229	190	1. 全額教育機構	テキスト
ドロップゾーン2	80	109	2. 人文学部	テキスト
ドロップゾーン3	75	153	3. 経済学部	テキスト
ドロップゾーン4	127	269	4. 理学部	テキスト
ドロップゾーン5	223	362	5. 医学部医学科	テキスト
ドロップゾーン6	318	266	6. 医学部保健学科	テキスト
ドロップゾーン7	102	209	7. 附属図書館	テキスト
ドロップゾーン8	248	452	8. 医学部附属病院	テキスト
ドロップゾーン9				テキスト
ドロップゾーン10				テキスト
ドロップゾーン11				テキスト

※ 選択肢アイテムとして、誤答がある場合、誤答は「ドロップゾーン」で、指定する必要はありません。





Cloze(穴埋め問題) : 問題テキスト内に解答欄として「穴埋め欄」を設置する問題 (問題形式: 多肢選択問題・記述問題・数値問題)

Cloze(穴埋め問題)は、他の問題形式と異なり、右図のように、1つの問題に複数の問を作成することができます。

問題は、下記の記号を用いた問題フォーマットを入力し作成します。

(1) 世界には、ユーラシア・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オーストラリア・
の6大陸があります。

(2) 世界で最も面積が大きい国は、
です。

(3) 2017年1月1日時点の日本の総人口は、
億人で、8年連続減少しました。
(小数第1位までの半角数字で記入してください。)

◆ 問題フォーマットで使用する記号(記号は全て半角英数字・英字は半角大文字で入力します)

{ } (中括弧)	問題となる部分を中括弧内に入力します
{1:	左中括弧とコロンの間に、問題の加重(配点)を記入します
: (コロン)	問題形式をくります (数値問題では、「許容誤差」との区切り)
~	解答と解答を区切る記号です
#	解答とフィードバックの間に入力します(フィードバック必要時に使います)
=	正答の前に入力します
%50%	間に挟まれた数字(0~100)のパーセンテージで、後に続く解答の評点を割り当てます
SHORTANSWER または SA SHORTANSWER_C または SAC	記述問題 : 大文字小文字は、合致する必要はありません : 大文字小文字は、合致する必要があります
MULTICHOICE または MC MULTICHOICE_V または MCV MULTICHOICE_H または MCH	多肢選択問題 プルダウン形式 : 選択肢をシャッフル(MCS) 選択肢が縦に並びます(ラジオボタン) : 選択肢をシャッフル(MCVS) 選択肢が横に並びます(ラジオボタン) : 選択肢をシャッフル(MCHS)
NUMERICAL または NM	数値問題

more & more ! 問題フォーマット入力例

記述問題

{1:SHORTANSWER:=正答#正答のフィードバック~%50%部分正解#部分正解のフィードバック~誤答#誤答のフィードバック}

多肢選択問題

{1:MULTICHOICE:=正答#正答のフィードバック~誤答#誤答のフィードバック~誤答#誤答のフィードバック~誤答#誤答のフィードバック}

数値問題

{1:NUMERICAL:=※1(正解の数値):(許容誤差の数値)#正答のフィードバック~%50%※2(部分正解の数値):(許容誤差の数値)#部分正解のフィードバック}

※1 例えば正答は“5”ですが、“4.9~5.1”を正解とすると、“=5:0.1”と入力します。(許容誤差=0.1)

※2 例えば正答が“5”ですが、“4.5~5.5”を50%の正解とすると、“%50%5:0.5”と入力します。(許容誤差=0.5)

caution ! 問題フォーマットの入力に関する補足

- ・ 正答、部分正解、誤答の入力順に決まりはありません。(どの解答からの入力も可能です。)
- ・ 解答に対するフィードバックが不要の場合は“#”も不要です。
- ・ 記述問題で、すべての誤答にフィードバックを表示させたい場合、正答以外の解答として“*(半角アスタリスク)”を使用することができます。

例題)

- (1) 世界には、ユーラシア・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オーストラリア・(**記述**) の6大陸があります。
- (2) 世界で最も面積が大きい国は、(**多肢選択**) です。
- (3) 2017年1月1日時点の日本の総人口は、(**数値**) 億人で、8年連続減少しました。(小数第1位までの半角数字で記入してください。)

(1) 世界には、ユーラシア・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オーストラリア・
 の6大陸があります。

(2) 世界で最も面積が大きい国は、
 です。

(3) 2017年1月1日時点の日本の総人口は、
 億人で、8年連続減少しました。
 (小数第1位までの半角数字で記入してください。)

正答) (1) 南極 (2) ロシア (その他に解答の選択肢として 中国、カナダ、オーストラリアを 入力)
 (3) 1.3 (ただし、1.0~1.6 の範囲(許容誤差=0.3)を正答とした)

問題テキスト

(1) 世界には、ユーラシア・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オーストラリア・(1.SHORTANSWER:=南極#正解です。
 ~北極#北極は大陸ではありません。} の6大陸があります。
 (2) 世界で最も面積が大きい国は、(1.MULTICHOICE:中国#正解はロシアです。~ロシア#正解です。~カナダ#正解はロシア
 です。~オーストラリア#正解はロシアです。} です。
 (3) 2017年1月1日時点の日本の総人口は、(1.NUMERICAL:=1.3:0.3#正確には、1億2558万3658人です。}億人で、8年連続
 減少しました。(小数第1位までの半角数字で記入してください。)

全問に対するフィードバック

問題テキストをデコードおよび確認

問題文を入力
 (下記参照)

問題が正しく作成されたかの確認
 (正しく問題が作成された場合
 その問題の詳細が表示されます)

この場合、問題文には下記のように入力します。

(1) 世界には、ユーラシア・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オーストラリア・
 {1:SHORTANSWER:=南極#正解です。~北極#北極は大陸ではありません。}
 の6大陸があります。

(2) 世界で最も面積が大きい国は、{1:MULTICHOICE:中国#正解はロシアです。
 ~ロシア#正解です。~カナダ#正解はロシアです。~オーストラリア#正解はロシア
 です。} です。

(3) 2017年1月1日時点の日本の総人口は、{1:NUMERICAL:=1.3:0.3#正確には、
 1億2558万3658人です。}億人で、8年連続減少しました。(小数第1位までの半
 角数字で記入してください。)



作文問題：自由記述で解答する問題（自動採点できない問題）

作文問題は、解答が自由記述形式の問題です。他の形式で作成した問題と異なり、問題作成時に正答を設定し、自動採点することはできません。教員が手動で採点します。

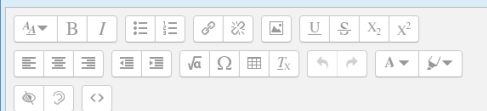
右図のように、学生の解答欄に解答形式(テンプレート)を指定することもできます。

例題)

() 内に正しい県名を入力してください。
(2018年10月1日現在の生産量)

りんごの生産量1位は() 県、2位は() 県です。
みかんの生産量1位は() 県、2位は() 県です。
なしの生産量1位は() 県、2位は() 県です。

() 内に正しい県名を入力してください。(2018年10月1日現在の生産量)
(1) りんごの生産量1位は() 県、2位は() 県です。
(2) みかんの生産量1位は() 県、2位は() 県です。
(3) なしの生産量1位は() 県、2位は() 県です。



(1) りんごの生産量1位は() 県、2位は() 県です。
(2) みかんの生産量1位は() 県、2位は() 県です。
(3) なしの生産量1位は() 県、2位は() 県です。

解答形式を指定した画面

※ 指定しない場合は、解答欄が空欄となります

問題テキスト

デフォルト設定

全問に対するフィードバック

回答オプション

解答形式: HTMLエディタ

テキスト必須: 学生はテキストを入力する必要があります

入力ボックスサイズ: 15行

添付を許可する: No

添付必須: 添付は任意です

許可されるファイルタイプ: 選択なし

解答テンプレート

解答テンプレート

評価者情報

評価者情報

作成日時/最終更新日時

変更を保存して確認を続ける

プレビュー

変更を保存する

キャンセル

問題文を入力

評点を入力

受験時に表示される
学生の解答欄の行数を選択
※ ここで設定した行数を超えても
学生はテキストを入力できます

学生の解答欄に表示する
テンプレートを指定
(必要時)

評価者情報を入力
(必要時)

※ 手動評定時に教員に表示され
学生には表示されません

◆「作文問題」手動評価方法 [受験結果▶手動評価]

【受験結果一覧画面】

「要評定」の列の
[* (評定数) 評定] をクリック

作文問題作成画面で入力した
「評価者情報」は
各学生の評価画面上部に表示
(学生には開示されません)

「評点」に点数を
「コメント」にコメント等(必要時)を
それぞれ入力

【手動評価一覧画面】

caution ! 作文問題を評価しないと、小テストの評点(合計点)は表示されません！

作文問題と他の形式で作成した問題と併せて出題した場合、他の形式の間は、正誤が自動で採点されますが、作文問題が評価されるまで小テストの評点(合計点)は、「未評定」と表示されます。作文問題に評点を付けると、小テストの評点(合計点)が表示されます。

「作文問題」で出題した間は、「要評定」
評点(合計点)は、「未評定」
と表示されます

「作文問題」を評価すると
受験結果の画面に、評点が反映され
評点(合計点)が表示されます

姓/名	状態	開始日時	受験完了	所要時間	評点	Q.1	Q.2	Q.3	Q.4	Q.5	Q.6	Q.7	Q.8	Q.9	合計
00Q0000Q 大島 愛雄	終了	2020年 07月 14日 11:31	2020年 07月 14日 11:35	4分 15秒	14.50	✓ 1.00	✓ 2.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✗ 0.00	✓ 3.00	✓ 3.00	✓ 2.00	✓ 1.00	14.50
00X0000X 佐州 一太郎	終了	2020年 07月 14日 14:21	2020年 07月 14日 14:23	2分 39秒	20.00	✓ 1.00	✓ 3.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 2.00	✓ 3.00	✓ 3.00	✓ 3.00	✓ 3.00	20.00
00P0000P 佐州 小太郎	終了	2020年 07月 14日 14:25	2020年 07月 14日 14:28	3分 21秒	14.63	✗ 0.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 2.00	✓ 3.00	✓ 2.63	✓ 2.00	14.63
20X5555X テストユーザー50	終了	2020年 07月 14日 14:33	2020年 07月 14日 14:36	2分 25秒	14.00	✓ 1.00	✓ 3.00	✗ -	✗ 0.00	✗ 0.00	✓ 2.00	✓ 3.00	✓ 3.00	✓ 1.00	14.00
20Y0000Y 根本 あさひ	終了	2020年 07月 14日 14:59	2020年 07月 14日 15:03	4分 13秒	20.00	✓ 1.00	✓ 3.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 2.00	✓ 3.00	✓ 3.00	✓ 3.00	✓ 3.00	20.00

作文問題を評価